

仙障だより

発行所
〒980-0022 仙台市青葉区五橋二丁目12番2号
仙台市福祉プラザ8階
社会福祉法人 仙台市障害者福祉協会
TEL:022-266-0294(代)
FAX:022-266-0292
発行人 阿部一彦
(題字郡 和子市長の書)
定価 500円/年
(購読料は会費に含む)

新年のご挨拶

社会福祉法人 仙台市障害者福祉協会
会長 阿部 一彦



新年を迎えるにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

昨年はロシアによるウクライナへの軍事侵攻が連日報道され、ウクライナにおける障害のある人々の状況がとても心配されます。本年はウクライナの人々が安全で安心して暮らせるようになることを願っています。

コロナ禍により新しい生活様式が強いられ続けていますが、移動に関する行動制限やイベントの開催制限などはかなり緩和されるようになってきました。国際交流(台湾・台南市予定)は中止せざるを得ませんでした。コロナ禍により開催できなかった幾つかの事業も、安全・安心に十分に留意することによって開催できました。

仙台育英学園高等学校が夏の全国高校野球選手権大会で東北勢初の優勝を果たしたうれしいWEBニュースはスイス・ジュネーブで

知ることになりました。

コロナ禍のため2年間延期されていた国連・障害者権利委員会による障害者権利条約に関する対日審査がようやく行われることになり、私は渡邊純一事務局長とともに、8月17日から24日までジュネーブの国連事務所に行ってきました。公式の建設的対話が行われる前に、障害者団体等の立場から障害者権利委員と情報交換を行うとともに、建設的対話を傍聴するためです。

権利委員の質問に対する政府回答は、関連施策の現状の説明、現在検討中などという慎重な回答に止まり、統計資料や市町村の実施状況に関する情報に乏しく、説明不足に感じられました。一方、権利委員は、日本障害フォーラム(JDF)などによるこれまでの報告や情報交換をもとにかなり準備していたようで、政府に対して

具体的な鋭い質問や確認が行われました。

印象的だったのは、権利委員が繰り返し「障害の人権モデル」に言及したことと、その後、9月9日に権利委員会から出された総括所見において、わが国の障害者施策が「障害の人権モデル」に調和していないという指摘です。

JDFが最重要課題としている、手話言語の認定、障害女性、法的能力の行使、精神科病院の強制入院・長期入院、個人をそのままの状態で保護すること(旧優生保護法被害)、地域移行、インクルーシブ教育、労働、監視体制の強化・人権救済制度の不在(障害者団体の参画)などの根底にあるのは、人権、基本的自由、固有の尊厳の欠如であり、「人権モデル」に調和していないことです。

多くの支援を受けている障害のある人も含めて、その人の意思決定に基づいてその人の持っている力を最大限に引き出し、その人らしい生活が送れるように意思決定支援を十分に行うという「障害の人権モデル」について本人、家族、地域の人々、関係機関や関係する専門職の理解につなげることが重要です。

国内では、昨年5月に障害者情報アクセシビリティ施策推進法が公布・施行されました。加えて昨年は様々な法律の改正が検討され、年末には障害者総合支援法、精神保健福祉法、障害者雇用促進

法、児童福祉法、難病法の改正が成立しました。また、令和5年度から5年間の障害者基本計画の作成も進みました。

前述した障害者権利委員会からの総括所見については、まだ、日本語公定訳が出ていないという理由で、改正された法律・制度に十分に生かされていないことはとても残念なことです。本年は間もなく出される公定訳をもとに、私たち自身も深く学んで検討を重ね、協会の活動に生かしていきたいと思えます。

本年(令和5年)は兎(うさぎ)年です。兎は前足が短く後ろ足が長いので、坂を上るのが得意ということで、良い条件のもとに物事が順調に進む年になることを期待しています。新型コロナウイルスが収束し、これまで以上に皆さまとともに活動できることを願っています。

協会では2か月ごとに加入団体連絡会議を開催して協会の活動につなげていますが、昨年の後半から月ごとに身体障害者相談員の活動についても検討を始めました。会員の皆さまを含め、障害の有無にかかわらず、互いに信頼して支え合うネットワークの輪を広げていくことが私たちの目標です。

本年も会員、ボランティア、職員、関係者の皆さまとのいっそうの「協働」をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。よろしくお願ひ申し上げます。

福祉まつり 「ウエルフェア2022」（障害者週間記念式典）を行いました

令和4年12月4日（日）、福祉まつり「ウエルフェア2022」障害者週間記念式典を行い、112名の方々が参加されました。

第一部では、「心の輪を広げる体験作文」「障害者週間のポスター」コンクール入賞者の表彰及び賞状記念品の授与、心の輪を広げる体験作文の各最優秀賞の受賞者による作文朗読、さらに「書道・写真・絵画コンテスト」入賞者の表彰及び賞状記念品の授与が、藤本章仙台市副市長より行われました。



藤本副市長より表彰

第二部では、基調講演及びパネルディスカッションを行いました。

基調講演では仙台市障害者施策推進協議会会長大坂純氏から、「仙台市障害者差別解消条例の見直しの検討状況について」と題してお話をいただきました。



大坂純氏の基調講演

令和3年6月に障害を理由とする差別的解消の推進に関する法律の改正があり、法改正に合わせ仙台市障害者差別解消条例の見直しが進められています。仙台市障害者施策推進協議会で検討している見直しの状況についてスライドを使用し『背景』『基本的な考え方』『検討状況』の順に説明があり、今後の見直し案として『障害理解教育の推進』の内容追加を検討している報告がありました。

続いてのパネルディスカッションでは、基調講演に続いてコー

ディネーターに大坂純氏、パネリストに株式会社サンテックスミールステッド太白就労継続支援A・B型総務部長／宮城県障がい者カー協会副会長我妻進之氏、宮城県障害者権利擁護センター／宮城県障害者差別相談センター所長鈴木みゆき氏、株式会社仙台銀行総務部人事課課長代理横山智氏、仙台市立加茂小学校校長山田隆氏を迎えて行いました。「共に暮らしやすい社会を考える」と題して、当事者・支援者・企業・教育機関の実体験を基に社会との繋がりについてディスカッションしていただきました。

また、同会場にてウエルフェアアート展を開催し、障害者週間のポスター、書道・写真・絵画コンテストの応募作品をすべて展示しました。

来場された方々はひとつひとつの作品の前で足をとめ、熱心に作品を鑑賞していらっしやいました。

来年は、12月3日（日）にウエルフェア2023を同会場にて行います。来年も皆様のご来場をお待ちしております。



ウエルフェアアート展

謹んで新年のお慶びを申し上げます

令和五年元旦

社会福祉法人
仙台市障害者福祉協会

監事	理事	副会長	副会長	会長	阿部一彦
		常務理事	副会長	副会長	我孫子幸廣
			理事	理事	狩野純一
					渡邊純一
					色川隆雄
					高橋靖祐
					高橋則子
					熊谷勇一
					櫻井克俊
					中鉢俊也
					外職員一同

仙台市障害者福祉協会会員対象「日帰り旅行会」を実施しました

令和4年11月25日(金)に会員の方々と第2回目の日帰り旅行会を実施しました。

今回は山形県酒田市にある山居倉庫(米穀倉庫)、土門拳記念館へ15名で向かいました。

高速道路から見える風景は、紅葉は終わってしまいましたが、月山や鳥海山の山頂付近では雪景色なども見られて、楽しい日帰り旅行の始まりとなりました。

1カ所目に行った山居倉庫は令和3年3月26日に国の史跡に指定された文化財です。NHK朝の連続テレビ小説「おしん」のロケーションの舞台にもなり、土蔵づくり9棟からなる倉庫(湿気防止のため二重屋根)で、背後のケヤキ並木がとても綺麗でした。ガイドさんの案内で山居倉庫の歴史などを聞くことができ、併設されているレストラン「芳香亭」で、地元食材を使用した竹かごいづめご膳を頂きました。お土産を買われる方、写真を撮る方など楽しまれました。

2カ所目は写真家・土門拳の写真作品を所蔵・研究・展示する日

本最初の土門拳記念館(写真美術館)に行きました。3ヵ月ごとに変わる展示内容で、「古寺巡礼」「第41回土門拳賞受賞作品展 北島敬三 日本風景」「人物から仏像、あるいは古美術品まで、土門のレンズが捉えた様々な被写体」などの展示があり、皆さん写真や解説など1点1点を見て「滅多に來られないので、とても感動した」などの感想を頂きました。



土門拳記念館 (写真美術館)

令和4年度身体に障害のある方のためのレクリエーション教室「南三陸志津川方面散策教室」を行いました

令和4年12月21日(水)、令和4年度身体に障害のある方のためのレクリエーション教室『南三陸志津川方面散策教室』を実施しました。

当日は57名の方が参加され、それぞれに散策を楽しみました。南三陸さんさん商店街では、旬の海産物を買いたい求める方や、海鮮料理を楽しまれる様子が見られました。

南三陸さんさん商店街に隣接する南三陸311メモリアルでは、震災体験者の話を映像で見ながら、自身が災害にあった際にどう行動するかを考え学ぶラーニングプログラムに希望者23名が参加し、災害時に実際どのように行動するか、常に考えることが大切であるということ等を学んでいただきました。また、南三陸311メモリアルは日本を代表する建築家隅研吾氏が設計しており、建物を熱心に見学される様子も見られました。参加者からは「楽しく過ごすごとができた」「震災の地に初めて

足を踏み入れました。ラーニングプログラム感動しました」とのご感想をいただきました。



南三陸さんさん商店街
お買い物の様子

**若林障害者福祉センター
第34回若林区民ふるさとまつりに
参加しました**

令和4年10月16日(日)に若林区役所及び周辺特設会場にて開催された「若林区民ふるさとまつり」に参加しました。

当センターのブースでは、事業紹介の他、障害理解普及啓発の1環として、「私たちの『困った○○』に気づいてください」という心の

バリアフリー啓発ポスターを用いて、来場者の皆様にクイズ形式で障害のある方が困っている場面探しをしていただきました。家族一緒にクイズに参加することで、幅広い世代に障害理解および合理的配慮を啓発するきっかけづくりに取り組むことができました。



クイズ参加風景

**太白障害者福祉センター
地域ふれあい交流事業
センターポッチャ大会を開催しました**

令和4年10月29日(土)にポッチャ大会を開催しました。地域ふれあい事業として例年「ふれあい祭り」を開催していましたが、コロナ禍により開催形式を変え、障害者スポーツ「ポッチャ」を通

じて地域との交流を行いました。センター自立訓練利用者や貸館団体の利用者計8チーム25名が参加し、審判は仙台市太白区障害者福祉協会と仙台ポリオの会の会員の方々にご協力いただきました。投球するごとに大きな拍手がおり、試合後は拍手でお互いを讃え合い、交流を深めることができました。



ポッチャで交流しました

**宮城野障害者福祉センター
防災シミュレーションゲームに
参加しました**

令和4年11月12日(土)に西山コミュニティセンターにて開催されました「防災シミュレーションゲーム(クロスロード)」に参加

しました。今回のシミュレーションは、東日本大震災の経験を市民目線で次世代の担い手となる震災を経験していない世代へ伝える機会を作ることを目的として開催されました。

センター利用者のほか、近隣の小学生や地域住民計25名が混成チームに分かれて、提示された「災害が起きた際にどのような行動をとるか」という正解がない課題について話し合い、考えを発表しました。年齢や立場、経験の違いなどから様々な答えが出されたことで、災害が起こった時にどのような考えて行動すればよいのか、事前に想定しておくことの大切さを実感することができました。



発表の様子

令和5年

新春のつどいを開催します

令和5年3月5日(日)ホテルメトロポリタン仙台にて「令和5年新春のつどい」を開催します。

今年は4年ぶりの開催となり、社会福祉法人設立10周年を記念して感謝状の贈呈を行います。楽しい催し物とおいしいお食事を準備し、多くの会員の方のご参加をお待ちしております。

定員は100名、参加費は二千円です。詳しくは当協会事務局までお気軽にお問合せください。

令和5年

ふれあいの旅を開催します

令和5年6月21日(水)〜23日(金)に令和5年ふれあいの旅を開催いたします。今年の第68回日本身体障害者福祉大会わかやま大会がオンラインでの開催となるため、ふれあいの旅のみの開催となります。わかやま大会にちなみ近畿地方への旅行を企画しております。

詳細につきましては次号でご案内いたします。

令和5年度の主な事業について

令和5年1月15日
社会福祉法人仙台市障害者福祉協会

月	日(曜日)	時間	行事名等	備考
4月	13日(木)	13:00~14:30	加入団体連絡会議	プラザホール
	15日(土)		仙障だより107号発行	
	15日(土)		仙障協親善ゲートボール大会	シェルコム仙台
			東北・北海道ブロック身体障害者相談員連絡協議会理事会	仙台市内
5月	17日(水)	10:00~16:00	法人監査	福祉プラザ3研
	30日(火)	10:00~11:30	第1回定時理事会	福祉プラザ1研
6月	9日(金)	13:00~14:30	加入団体連絡会議	福祉プラザ1研
	15日(木)	10:00~11:30	定時評議員会	福祉プラザ1研
	15日(木)	13:00~14:00	臨時理事会	ショーケービル3階
	15日(木)	14:30~15:30	評議員選任・解任委員会	ショーケービル3階
	21日(水)~ 23日(金)		日本身体障害者福祉大会ふれあいの旅	近畿
			日本身体障害者福祉大会	和歌山県(オンライン)
			仙台市障害者レクリエーション教室 (写真・スケッチ散策教室)	
7月	6日(木)		東北・北海道ブロック身体障害者団体連絡会	ホテルポールスタ ー札幌
	15日(土)		仙障だより108号発行	
			仙台市障害者福祉大会・交流発表会	
			仙台市障害者レクリエーション教室 (スケッチ教室)	
8月	10日(木)	13:00~14:30	加入団体連絡会議	福祉プラザ1研
			仙台市障害者レクリエーション教室 (書道教室)	
			夏休み小中学生ポスター教室	福祉プラザ
	27日(日)		仙台市身体障害者家族ぐるみ運動会	宮城野体育館
9月	2日(土)~ 3日(日)		政令指定都市身体障害者福祉団体連絡協議会 政令指定都市身体障害者親善スポーツ大会 (ボウリング大会)	広島市
			仙台市身体障害者レクリエーション教室	

月	日(曜日)	時間	行事名等	備考
10月	1日(日)		福祉まつり「ウエルフェア 2023」	市民広場・一番町 四丁目買物公園
	13日(金)	10:00～11:30	第2回定時理事会	福祉プラザ1研
	15日(日)		仙障だより 109号発行	
	19日(木)	13:00～14:30	加入団体連絡会議	プラザホール
11月	1日(水)	10:00～16:00	法人中間監査	福祉プラザ3研
			仙障協会員日帰り旅行	
			仙台市障害者親善国際交流事業	台湾台南市訪問
12月	3日(日)		福祉まつり「ウエルフェア 2023」 (障害者週間記念式典)	福祉プラザ
	14日(木)		法人設立記念日	
	14日(木)	18:00～19:30	法人年忘れ交流会	
	14日(木)	13:00～14:30	加入団体連絡会議	福祉プラザ1研
	28日(木)	10:00～11:30	仕事納め(全職員研修会)	プラザホール
1月	4日(木)		仕事始め	
	15日(月)		仙障だより 110号発行	
			仙台市身体障害者レクリエーション教室 (市内散策教室)	
2月	8日(木)	13:00～14:30	加入団体連絡会議	福祉プラザ1研
			政令指定都市身体障害者福祉団体連絡協議会 団体長等会議	大阪市(予定)
3月		13:00～15:00	新春のつどい	
	11日(月)		法人内職員合同防災訓練 (福祉避難所開設訓練ほか)	
	28日(木)	10:00～11:30	第3回定時理事会	福祉プラザ1研

※行事は変更になることがあります。